

公開講演会

# 《 すぐそこにある遭難事故 》

講師 元警視庁青梅警察署山岳救助隊副隊長

こん くに お  
金 邦夫 氏

日時 2017年2月19日(日)  
午後2時30分～4時30分  
開場 午後2時

場所 町田市民ホール 第4会議室  
町田市森野2-2-36  
町田駅より徒歩8分 町田市役所隣接

費用 500円(会員無料)

申込 町田グラウス山の会

メール [machida.grouse.alpine.club@gmail.com](mailto:machida.grouse.alpine.club@gmail.com) FAX 03-6868-6923

ホームページ <http://machida-grouse.com/>



## 講師略歴

昭和22年、山形県小国町に生まれる。高校時代から山に目覚め、東北の山々を登る。昭和41年、警視庁警察官となる。昭和45年、警視庁山岳会「クライム・ド・モンテローザ」を設立。谷川岳、剣岳、穂高岳などの岩場、冬期クライミングに熱中。昭和52年、米国ヨセミテにおける山岳救助研修に参加。ヨーロッパ三大北壁、グランドジョラス(昭和57年)、アイガー(平成3年)、マッターホルン(平成3年)などに挑戦。機動救助隊、五日市署山岳救助隊、レンジャーなどを経て、平成6年から警視庁青梅警察署山岳救助隊副隊長として、奥多摩に勤務。平成15年、警視庁技能指導官(山岳救助技能)の指定を受ける。平成23年山岳救助隊退任。

年間約40回救助出動、他に山岳事故防止啓蒙活動を行なう。警察功労賞、警視総監賞詞、人命救助の功績による警視総監賞など受賞多数。日本山岳会会員。

